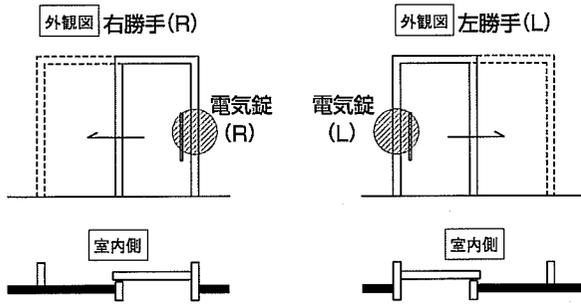
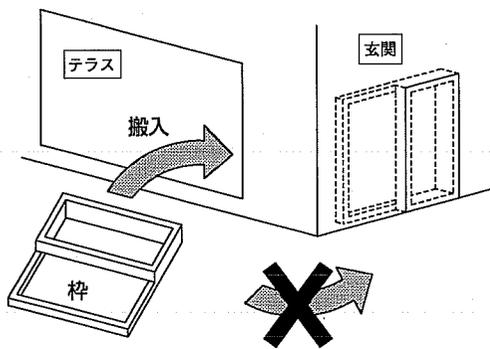


商品施工前の注意事項(あらかじめ注意していただくこと)

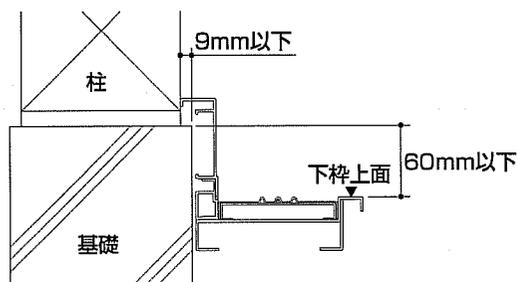
■本品は左右勝手があります。  
それにともない電気錠にも左右勝手が発生します。



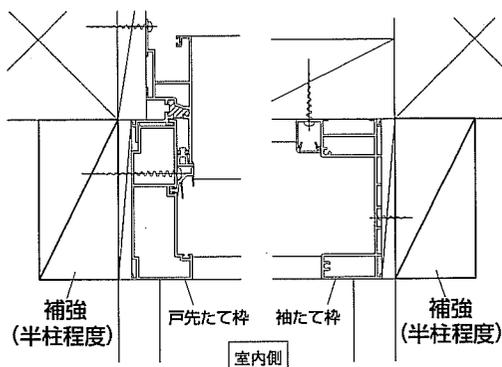
■内動型の為、枠の搬入経路の確保が必要となります。  
別の搬入経路を設けるか、袖部の壁を搬入後に仕上げるなどの配慮をお願いします。



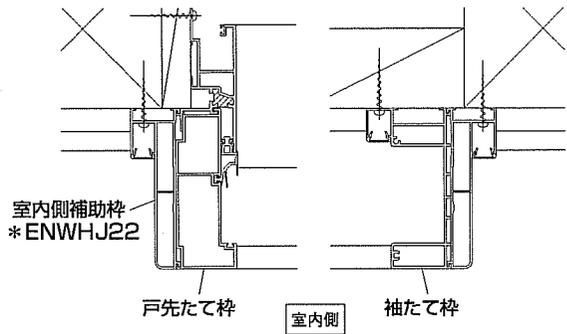
■本品枠は基礎逃がしをしてありますが、柱と基礎の差が片側9mmを超えるものは不可。それ以上の場合、全体的に内側へ枠をふかす必要があります。  
また下枠上面より60mmを超えるものは不可。それ以上の場合、基礎の追加工事が必要となります。



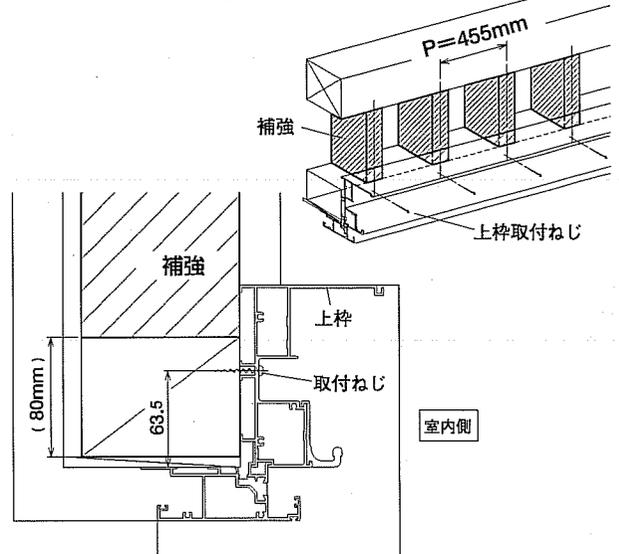
■室内側が入隅の場合は、戸先たて枠、袖たて枠共に補強(半柱程度)が必要となります。



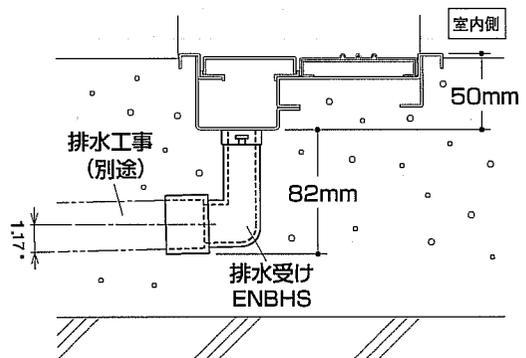
■室内側が入隅ではない場合は、室内側補助枠が必要となります。



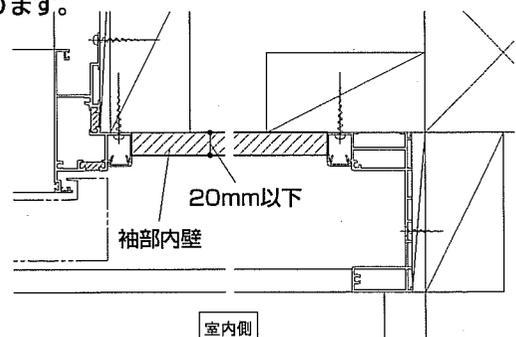
■上枠に重量がかかるので、十分な補強が必要となります。  
※. 上枠取付ねじと同位置に補強を入れます。



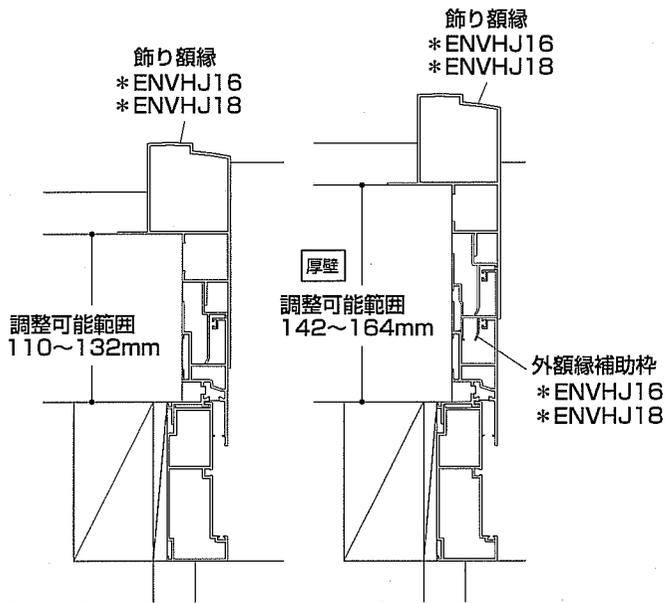
■グレーチング排水受けから別途工事が必要となります。  
また排水受け仕様の場合は、グレーチングの下から90mm+配管傾斜分の余裕が必要となります。



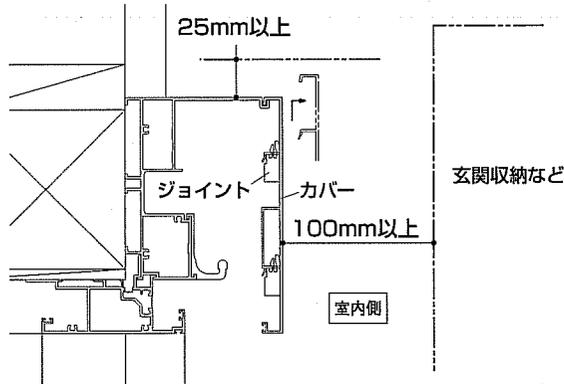
■袖部の内壁仕上げは、20mm以内にしてください。  
それ以上の場合、枠を全体的に内側をふかす必要があります。



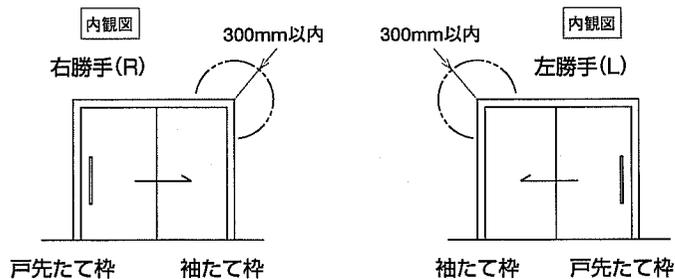
■飾り額縁使用時の袖壁の躯体厚さは「110~132mm」、  
厚壁対応枠補助を使用した場合は「142~164mm」となります。



■上枠カバーを外すことが出来るよう玄関収納との間を100mm以上、  
上部へは25mm以上あけてください。



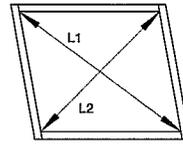
■リニア用コンセントはアース付3芯を使用し、袖たて枠上部から  
300mm以内に設置してください。



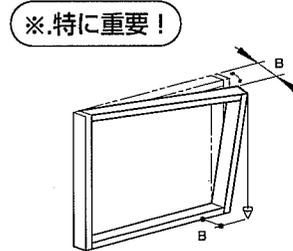
リニア駆動装置は施工完了後でも取付け可能ですので  
あらかじめコンセントの設置を推奨いたします。

■施工精度基準

●水平・垂直に注意 対角差  $L1-L2=\pm 3\text{mm}$ 以内

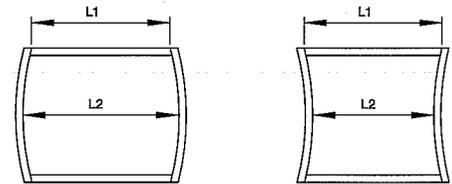


●枠のねじれは、糸を張って差が  $B=\pm 2\text{mm}$ 以内



●枠のはらみに注意

$L1-L2=\pm 2\text{mm}$



●下枠のモルタルの詰めすぎ・不足に注意

$E=\pm 2\text{mm}$

